

(様式3)

技術移転兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：		
職 名：		
氏 名：		
2. 技術移転事業者（兼業予定先）		
3. 兼業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在 職 期 間	職務内容
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と当該技術移転事業者（親会社を含む。）との関係		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
7. 技術に関する研究成果又はその移転についての知見の有無及びその内容		
8. 上記7. 知見に関し参考となる論文名、特許名、活動状況等		
注1) 共著等の場合、その氏名も記載		
注2) 特許については、「取得済」、「出願中」、「出願予定」も記載		

9. その他参考事項

当該技術移転事業者との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：

- 無
 有（受託研究・共同研究・寄付金）

兼業予定者及び親族による当該技術移転事業者の株式保有の有無：

- 無
 有（本人・親族） 株数： 株 発行済み株式に占める割合 %

当該技術移転事業者の役員（監査役も含む）に在任中の親族の有無：

- 無
 有（親族の氏名： 続柄： 職名： ）

その他：

(注) 各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。

技術移転兼業確認書

1. 兼業予定者		
部局名：京都大学大学院〇〇学研究科		
職名：教授		
氏名：〇〇 〇〇		
2. 技術移転事業者（兼業予定先）		
株式会社〇〇〇〇		
3. 兼業予定者の直近2年間の在職状況		
在職機関・職名	在職期間	職務内容
京都大学大学院〇〇学研究科教授	平成22年 4月 1日～現在	教育・研究
	平成 年 月 日～平成 年 月 日	
4. 職務の遂行への支障の有無		
勤務時間外に本兼業を行うので、本務に支障はない。 また、本務に支障がある場合は、本兼業に従事しない。		
5. 兼業予定者の現在の職又は直近2年以内に占めていた職と当該技術移転事業者（親会社を含む。）との関係		
特別な利害関係又はその発生のおそれはない。		
6. その他職務の公正性及び信頼性の確保への支障の有無		
特になし。		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 本兼業を勤務時間内に行う場合、「勤務時間内に本兼業を行うが、本務に支障はなく、給与減額に同意する。」 </div>		
7. 技術に関する研究成果又はその移転についての知見の有無及びその内容		
<p>〇〇〇〇〇〇に関する研究を行い、特許「〇〇〇〇」を持つなど、技術に関する研究成果についての知見を有している。</p> <p>また、〇〇〇〇〇の教育、研究分野、民間企業との「〇〇〇〇」の共同研究など、技術に関する移転についての知見も有している。</p>		
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> (注)・研究成果又は移転、どちらか一方の知見でよい。 ・両方の知見を有する場合は、両方記入。 </div>		
8. 上記7. 知見に関し参考となる論文名、特許名、活動状況等		
注1) 共著等の場合、その氏名も記載	(論文) 「〇〇技術による〇〇構造解析」 (京大太郎、〇〇〇〇、〇〇〇〇)	
注2) 特許については、「取得済」、「出願中」、「出願予定」も記載	(特許) 「〇〇を用いた〇〇製造方法」 (出願予定) (〇〇〇〇、〇〇〇〇、京大太郎、〇〇〇〇)	
	(活動状況) 〇〇〇株式会社との〇〇〇〇に関する共同研究 など	

9. その他参考事項

当該技術移転事業者との間の受託研究・共同研究・寄付金の有無：

- 無
 有（受託研究・共同研究・寄付金）

兼業予定者及び親族による当該技術移転事業者の株式保有の有無：

- 無
 有（本人・親族） 株数： ○○ 株 発行済み株式に占める割合 ○○ %

当該技術移転事業者の役員（監査役も含む）に在任中の親族の有無：

- 無
 有（親族の氏名： 続柄： 職名： ）

その他：

特になし。

（注）新株予約権（ストック・オプション、ワラント）で報酬を得る予定がある場合、その他技術移転企業から受領を予定している金銭、有価証券等、すべての財産上の利益を、ここに記入。

（注）各欄に記入しきれない場合には、別の用紙に記載して添付するものとする。